

防災に強い街づくりへの取り組み

●メトロコープ第一豊洲災害協力隊の活動紹介：

毎号五丁目の各災害協力隊の活動レポートを掲載していますが、今回はメトロコープ第一豊洲災害協力隊を紹介させていただきます。

メトロコープ第一豊洲災害協力隊は平成25年4月に江東区の認可を得て、本年度で結成8年目になります。隊員の構成は



メトロコープ第一豊洲災害協力隊 小山隊長

本隊員(有志)6名と理事隊員(それぞ



災害協力隊、集合！

れの年度の理事)7名、そして防火管理者管理員1名の14名です。

主な活動は防災備品類の逐次購入と管理、非常時行動マニュアルの整備、防災標語の作成、および結成以来毎年行っている安否確認訓練の実施です。

最近のトピックスとしては、長年の懸案だった下水管点検マニュアルをやっと完成できたことです。非常時の際、下水管が活きているか確認できないと、各戸の排水制限を的確に指示できないためです。

この他、現在古くなった防災計画書を防災課の確認を得ながら進めています。結成時の班名が現在のひな型とは異なっており、整合作業に苦勞しています。

防災耳より情報

今年の AI 防災訓練は LINE 活用のスマート防災訓練、豊洲エリア全体で参加

今年も全国各地で水害が発生しました。地震・洪水・高潮などの自然災害に対して、豊洲エリアは比較的強い地域ですが、それでも万が一の事態には常日頃から備えておくことが大事です。

本自治会では過去2年、災害時の情報共有を円滑に行う手段として SNS と AI を活用した AI 防災訓練を実施しました。今年は国・都のスマートシティプロジェクトとして、LINE を活用したスマート防災訓練が 9/13 に計画されています。ご自宅などからスマートフォンで参加する訓練ということです。是非この機会にご参加いただき防災への意識を高めていただければと思います。

LINE による AI 防災訓練のイメージ



豊洲五丁目マンション自治会 2019(令和元年)年9月～2020(令和2)年8月までの主な活動

<p>1. 会議活動</p> <p>(1) 第二回豊洲五丁目マンション自治会総会開催(2020/04/28)</p> <p>(2) 豊洲五丁目地区開発協議会とともに、合同協議会として第144回(2019/09/14)～第154回(2020/03/08)計11回開催。平均約25名の参加</p> <p>＜主な検討議題＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 五丁目内、各種トラブル対応 各種自治会活動の検討、企画 五丁目内及び周辺の各種工事/事業の情報収集、及び調整 喰いしん坊祭りを初めとした各種イベント検討/推進 <p>＜事例＞</p> <ul style="list-style-type: none"> オリパ ラストマイルルート検討、東急不動産マンション計画対応、西小学校増築工事対応、豊洲五丁目公園喫煙問題対応等 	<p>3. 各種街づくりイベント、及び学校行事への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> 06/22～06/23 夏の船カフェ 2019 参加 09/19 豊洲水彩まつり 2019 参加 11/03 第8回豊洲5丁目喰いしん坊祭り開催。これまで最高の1,689名の来場。 11/10 秋の一斉清掃(まちきれ)に初参加 評議委員会出席(豊洲西小学校) <p>※コロナのため、以下の学校行事参加は見送りとなりました。</p> <p>卒業式/入学式/運動会(豊洲小学校、深川第五中学校、豊洲西小学校)</p>
<p>2. 五丁目地域防災訓練の実施(2019/08/31)</p>	<p>4. 加盟各団体への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> 豊洲地区運河ルネッサンス協議会

※本紙へのお問い合わせ等の連絡先は以下のとおりです。FAXがEメールにてお願いします。なお、豊洲五丁目マンション自治会の定例会議の傍聴はどなたでも行えます。詳しくは、各管理組合、または小山までご連絡ください。

■豊洲五丁目マンション自治会 小山 FAX:03-6893-4513 e-mail:koyama@k-ivos.com

豊洲5丁目街づくりニュース No.20

令和2年8月31日《発行》豊洲五丁目マンション自治会

豊洲ベイサイドクロスからの眺望 撮影協力：三井不動産株式会社

豊洲五丁目マンション自治会を代表し、ごあいさつをかね、この一年の活動概要を報告をさせていただきます。

豊洲五丁目マンション自治会会長 小山 壽久

豊洲五丁目マンション自治会に新たな会員が加わりました。

昨年3月1日付にて「町会・自治会認定書」を拝受し、豊洲地区における江東区認定第45番目の町会・自治会となってから一年、本年4月28日に開催された第二回総会にて、新たにパークホームズ豊洲ザ・レジデンス管理組合、オーベルグランディオベイ・フロント管理組合の2マンションが新会員としてご加入されました。これにより本会会員の世帯数は1,063となり、これまでの360世帯の約3倍の規模となりました。

両マンションとはかねてより共に五丁目地域の活動を進めていますので、この度のご加入によって本会の活動が大きく変わるものではありませんが、五丁目の街づくりの基盤がいっそう堅固になったこととなり、本会の大きな一歩と言えます。今後とも都営豊洲五丁目団地自治会様とともに五丁目の発展を目指します。

先の総会にて新しいメンバーを加えた新組織が決定されましたので、以下にご紹介します。

- ＜会員(入会順)＞
メトロコープ第一豊洲管理組合、メトロコープ第二豊洲管理組合、グランアルト豊洲管理組合、有限会社 沢真、有限会社 寿和企画、パークホームズ豊洲ザレジデンス管理組合、オーベルグランディオベイ・フロント管理組合
- ＜準会員＞
豊洲シエルタワー管理組合
- ＜賛助会員＞
豊洲五丁目地区開発協議会
- ＜役員(8月31日現在)＞
会長 小山 壽久(メトロコープ第一豊洲) 副会長 岩藤 匡史(メトロコープ第一豊洲)
副会長 田村 満(メトロコープ第二豊洲) 副会長 和田 洋行(グランアルト豊洲)
副会長 大和田美央(パークホームズ豊洲ザレジデンス) 副会長 寺川 隆幸(オーベルグランディオベイ・フロント)
監事 早稲田 寧(グランアルト豊洲)
- ＜事務局＞
事務局長 寺川 隆幸(オーベルグランディオベイ・フロント) 会計 石井 研一(メトロコープ第一豊洲)
広報 小山 壽久(メトロコープ第一豊洲)
スタッフ 池田 恒男(メトロコープ第二豊洲) 加藤 太造(メトロコープ第二豊洲)
陣内 康則(グランアルト豊洲)

本格化する自治会活動

江東区に自治会認定されると、行政から様々な委託を受けます。その一つ一つを吟味し、お受けできる事業から順次開始しています。「江東区 みんなでまちをきれいにする運動(まちきれ)」、「昆虫抑制剤スミラブの定期投薬」の開始、また「五丁目内安心・安全パトロール」を近々開始する予定です。

これらの活動は、我々住民の暮らしに直結しています。お祭りなどのイベントと比べれば地味な活動ですが、「自分たちの街は、自分たちの手で」の本会の精神そのものです。是非皆様のご参加を期待しています。

コロナ禍の自治会活動

さて、この度の未曾有のコロナ禍。医療に従事されている皆様には官署と慰労の言葉を尽くしきれません。また住民の皆様におかれましては、様々にご苦勞の毎日をお送りのこととお察し申し上げます。

さて自治会の活動も大幅に縮小せざるをえなくなりました。本来ならば今年には三年に一度の深川例大祭の年でしたし、恒例の船カフェ、水彩まつり、そして我が喰いしん坊祭りも中止を決定し、人が集まるコミュニティ活動が全く出来なくなりました。

しかし、コロナがどうであろうと、街の問題や課題は日々生じます。そこで毎月の定例会議を3月から非対面式にしました。7月からはZOOMによるリモート会議を導入し継続しています。第二回総会では規約を整えた上で、書面決議方式で実施しました。これらは会員メンバーの叡智結集の賜物で、先進的な取組みとして高い評価を得ています。これらの叡智を重ねつつ、withコロナの中での自治会活動を進めて参りたいと存じます。

9月13日には第3回目の地域防災訓練を実施することになりました。完全にリモートで行う初の試みを準備しています。ふるってご参加を期待しております。



